

(別紙2)

「(様式2) 令和7年度事業に要する民間福祉資金助成要望調書」の記入要領について

様式2の記入について、下記を参考に記入してください。

不明の点があれば、沖縄県共同募金会までお問い合わせください。(098-882-4353)

※「推薦順位」は事業を複数要望する際に順位づけを行ってください。

「Ⅰ 助成要望資金」について

・別表1を参照に、助成を受けたい民間福祉資金に○を付す。※1つのみ選択

※中央競馬馬主社会福祉財団助成金を選択した場合は、事業年度が当年度(令和6年度)になります。

「Ⅱ 法人・団体の概況」について

1) 法人・団体名称	法人格を有する団体は、法人種も記載してください。 (例 社会福祉法人 沖縄県共同募金会)
2) 設立年月日	定款や会則などにて定める設立年月日 任意団体で特に記載のない場合は活動を開始した日
6) 電話番号・FAX	連絡責任者の連絡先を記載してください。 (※法人代表ではなく、要望調書作成担当者の連絡先を記載)
7) メールアドレス	連絡責任者が確認できるメールアドレスを記載してください。 (※記載間違いのないように注意)

「Ⅲ 助成要望施設・団体の概況」について

・要望する事業を行う施設・団体の概況を記載する。 ※福祉施設事業以外の要望の場合は記載不要	
2) 施設種類	法律・制度に定める施設種類名を記入してください(俗称不可)

「Ⅳ 助成要望事項」について

1) 事業名	<ul style="list-style-type: none"> ・備品購入の場合は、「〇〇設置事業」「〇〇購入事業」と記載する。 ・車両購入の場合は「車両購入事業(〇〇)」(〇〇には、マイクロバスやリフトバスなどと車両の種類を記載) ・簡潔に分かりやすい事業名としてください。
2) 事業種	・事業内容と合致する、または近い事業種類を1つ○で囲む
3) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事業概要をわかりやすく簡潔に ・事業がなぜ必要なのか、事業をやることでどんな効果・結果を期待しているか ・数値など指標となるものがあれば併せて記載
4) 要望理由	<ul style="list-style-type: none"> ・助成が必要な理由(財政状況や見立て) ・選んだ要望資金との関係関連 ・自己財源確保や他財源でできない理由等も含めて <p>※ <u>繰越金や積立金等の財産を保有する団体は、その財産の活用ができない具体的な理由を記載してください(必須)。</u></p>
5) SDGs ゴール	<p>※県共募、県社協ではSDGs目標達成に向けた取り組みを推進しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容の目的と合うゴールを選択(該当すると思うものすべて) ・別紙3のSDGs 17ゴール一覧を参考に選択してください。

	※該当するものが不明の場合は空欄でも可
6)事業費内訳	<ul style="list-style-type: none">千円単位とする。(四捨五入)添付見積書やカタログ記載の金額との整合性を図り記入してください。
7)事業資金計画	<ul style="list-style-type: none">「⑧民間福祉資金助成金」の金額は、それぞれ要望資金種によって助成率上限が決まっておりますので、〔別表1〕民間福祉資金種の内容を確認の上、記載ください。千円単位とする。(⑧民間福祉資金助成金は、千円未満は切り捨て)「6)事業費内訳の事業費総額」と「7)事業資金計画の合計」は一致するよう記載。
8)事業開始完了予定	<ul style="list-style-type: none">事業は、一部を除き令和7年度事業になるので、開始・完了の期間は、令和7年4月1日から令和8年3月31日の間で設定してください。 ※中央競馬馬主社会福祉財団助成金を選択した場合は、事業年度は当年度内(令和6年度)になります。